

高能率転圧工法 - 油圧コンパクターによる締め固め工法 -

1. はじめに

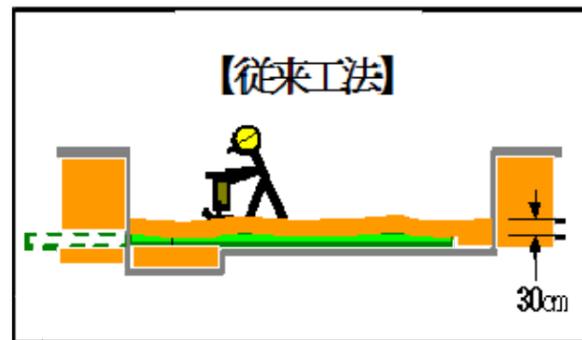
埋設工事では、埋戻しに過大な時間を要します。そこで、埋戻し砂の転圧回数を減らすことによって作業時間短縮を図ります。

2. 工法の概要

(1) 工法の説明

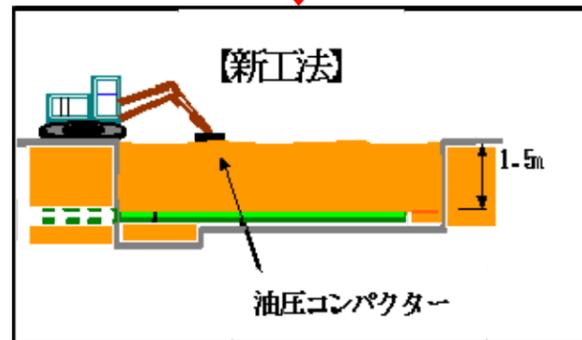
油圧コンパクターによる締め固め工法とは、掘削機に油圧コンパクターを装着し、転圧回数を減らして締め固めを行うものです。

(2) 工法比較



- ・ 使用機器
型式: HS3000 (スタンレー社製)
振動: 60.5 デシベル (届出不要)
能力: 35 m³/h

毎 3~4 回

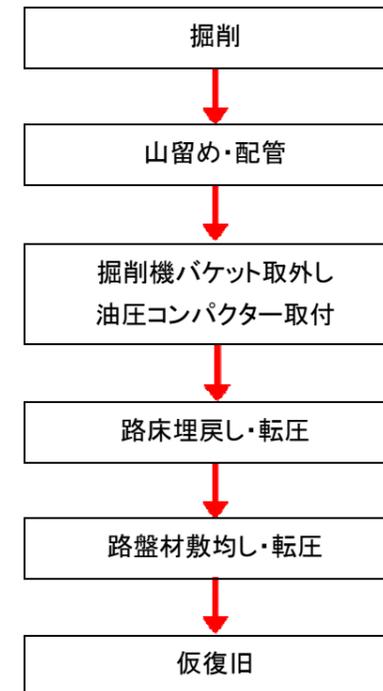


管下埋戻砂状況

3. 工法の特徴

- ・ 巻だし厚 1.5m で十分な締め固めができます。
- ・ ※締固能力 土研式貫入試験で 16~25 回以上の貫入値が得られます。
- ・ 1 台の掘削機で、掘削と締め固めができます。
- ・ ※バケットとコンパクターの交換が必要です。
- ・ 埋戻し砂が管下に十分回ります。
- ・ ※掘削幅の縮小が図れます。

4. 施工手順



路床転圧



路盤転圧



路床締固確認 (土研式貫入試験)

5. 施工実績

お問い合わせ下さい。